

2021年5月26日(水) 18:00~20:00

Zoomによる遠隔会議

出席者：12名(理事11名、監事1名)

久門、千足、飯島、神田、佐々木、蓬郷、坂、藤本、淵、松本、矢野、
寺澤(監事)

欠席者：3名

海野、國枝、佐野、武田、菊地(監事)

書記：蓬郷

議事録署名人：千足、藤本

定刻になり、Web会議システムを用いて、理事会が開催された。

久門会長より開会の挨拶があった。

定款26条により、議長として会長(久門)が承認された。

定款27条をもとに定足数の確認が行われ(理事15名中11名参加、2/3以上の参加)、議事が成立することが確認された。

議事録署名人は千足常務理事、藤本理事が承認された。

Web会議システムにより、出席者の音声即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっていることが確認されて、議案の審議に入った。

議題

<審議事項>

1. 定款第26条改正(資料1)

配付資料(資料1)に基づき定款第26条改正案について説明がなされ、承認された。

2. 細則15条改正(資料1)

配付資料(資料1)に基づき定細則15条改正について説明がなされ、条文修正を図って後日メール審議することとなった。

3. 賞選考関係

● 第1巻からの賞選考について(資料2)

配布資料(資料2)に基づき、淵賞選考委員会委員長から説明がなされた。第1巻から第9巻(令和3年度は対象外)の論文を対象に賞選考することが確認され、承認された。論文大賞(5本以上)は該当無し、奨励賞対象は資料のとおり、賞選考委員会で選考を進めていくことが確認された。

9月の学会大会までのスケジュールを賞選考委員会主導で進めていくこととなった。

● 学会功労賞・功績賞の推薦および表彰・表彰時期について(資料3)

配付資料(資料3)に基づき、功労賞・功績賞の選考手順が確認され、表彰時期は対面にて開催できる学会時に表彰してはどうかとの意見が出され、承認された。

賞選考委員会は前項にある第1巻からの賞選考に時間が必要であるため、今回の功労賞・功績賞の候補者は千足常務理事が取りまとめることが確認された。該当者の決定は9月理事会(学会時)を目標とし、表彰は対面大会にて行うこととなった。

4. 第10回大会開催形式について

第10回大会はオンライン開催となることが提案され、承認された。

学会大会は9月25日(土)のみに決定し、主なスケジュールについて、説明がなされた。

午前：一般発表(口頭のみ)

午後：(一般発表)、シンポ・フォーラム、総会、論文賞表彰(表彰は対面大会時)

近日中に会員向けに第1報をリリース予定であることが報告された。

シンポジウムの内容案は実行委員長・企画委員長とで検討・調整していき、後日理事会にて報告されることが確認された。

報告事項

1. 投稿規定改正(資料4-1、4-2)

配付資料(4-1、4-2)に基づき倫理規程および英文抄録のネイティブチェックの証明必須について問題提起され、さらに引用方法および注記の記載方法について理事からの意見を集約し*(31日まで)、それを受けて編集委員会が取りまとめた上でメール審議していくステップを踏むことが確認された。

*意見集約については、理事メーリングリストを用いて編集委員長発信で行われることとなった。

2. 著作権規定

藤本副編集委員長より資料が配付される予定であること、理事メーリングリストを用いて、意見等を募ることが報告された。

3. その他

継続審議となっている選挙管理委員の推薦については、候補者を理事より推薦いただき、年内には決定する予定であることが報告された。

*第5回理事会(遠隔)7月末日の予定

*第6回理事会9月初旬の予定

以上

議長 久門 明人

議事録署名人 千足耕一(原本に自署)

議事録署名人 藤本浩一(原本に自署)